

水抜き用逆流防止弁 DV-50N / DV-75

＜施 工 上 の 注 意＞

① 地下水位について

DV-50N/DV-75 は自然透過式です。地下水位がハンドホール底部より**常時高い場合は排水されませんので設置の効果がありません**。地下水位につきましては発注者にご協議願います。

ハンドホールの設置場所が、微妙な水位変化（水頭差が0に近い状態）のある場所では、弁体から若干漏水する場合があります。

万が一、常時水位の高い場所に施工してしまった場合はエポキシ系のボンドで埋め殺ししていただくか、弊社にて止水キャップのご用意があります（DV50N のみ）。ご使用ください。

② 土質について

粘土質の様な場合には碎石を出来るだけ厚く敷く等、排水を考慮する対策が必要です。砂質度の様な場合には排水による地盤沈下の可能性が有るので排水量等を考慮して設置してください。

③ 現場での製品セット時

ハンドホール内をきれいに清掃してから接着等を行ってください。土砂等が溜ったままセットすると、接着不良・水漏れ・フィルターの目詰まり等の原因となります。また、ハンドホール用接着剤等でしっかり固定してください。地下水位が一時的に高くなり水圧がかかった際、製品が外れる恐れがあります。

ハンドホールを移動・設置の際は吊り降ろしにご注意ください。

④ 上部シールについて

上部シールは、配管等の施工完了後にハンドホール内を清掃してから最後に剥がして下さい。施工前にシールを剥がすと、フィルター内に泥・砂・接着剤等が入り、不具合が生じます。

⑤ その他

弁体等に手を加えて不具合が生じたものにつきましては責任を負いかねます。